

ほけんだより

2020年2月

友田 保育園

寒い毎日が続いていますが、2月には立春を迎え、少しずつ春に近付いて行きます。体調に気をつけて、元気に遊び、寒さに負けない丈夫な身体をつくりましょう。



先月の子供達の様子

インフルエンザの発症は、上旬に3名、下旬に1名でした。その他には、熱、咳、中耳炎、下痢、嘔吐、中耳炎、発疹でお休みのお子さんがいました。

☆まだまだ、インフルエンザに注意

2月、この時期の発熱は、インフルエンザの可能性ががあります。



冬のスキンケア

子供の肌は荒れやすい ▶▶ 子どもの肌のバリア機能は未発達⇒乾燥すると、バリア機能が失われ荒れます。乾燥肌が進むと、あかぎれ、発疹、さまざまな皮膚トラブルが出やすくなります。

スキンケアの基本は、清潔と保湿 ▶▶ 清潔と保湿が健康な皮膚を作る基本です。
⇒入浴後などに保湿クリームを塗りましょう。

あかぎれ ▶▶ 皮膚が極度に乾燥し、潤いがなくなると、外からの刺激を受けやすくなり、割れて炎症を起こします。

⇒ワセリン軟膏などの保湿剤を塗ります。

細菌感染を起こして、ジクジクしている時は受診しましょう。

しもやけ ▶▶ 皮膚が温度差に耐えられなくなり、血行が悪くなることで起こります。

⇒手足を急な温度変化にさらさないように、気をつけましょう。

くつ下、手袋を使いましょう。

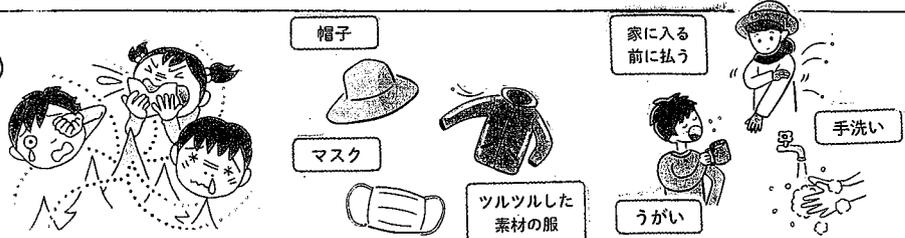


舌なめ皮膚炎 ▶▶ 唇や口のまわりをなめてしまい、赤くなりヒリヒリ痛くなります。

⇒リップクリームや薬を眠っている間に塗ってあげましょう。



花粉が飛び始めています。



新型コロナウイルスに関する肺炎の予防について (令和 2年1月24日 東京都福祉保健局)

新型コロナウイルスに関連した肺炎患者が発生しています。発病すると、発熱、咳などの呼吸器症状等の症状が出現します。過剰に心配することなく、マスクの着用や手洗いの徹底などの通常の感染症対策に努めてください。

- 《対策のポイント》
- マスクの着用、手洗いの徹底
 - 流水と石けんによる手洗いを頻回に
 - 外出した後や咳をした後、口や鼻、目等に触る前には手洗いを徹底
 - 咳などの症状がある場合は、口や鼻をティッシュで覆う。
 - 周りの人への感染を予防するためにサージカルマスクを着用する。
 - 人が多く集まる場所を避ける。

